

令和7年 第11回 蕨市教育委員会（定例会） 会議録

招 集 期 日	令和7年8月21日（木）		
場 所	蕨市役所 5階 第1・第2委員会室		
開閉の時間	午後2時から午後2時50分まで		
議 長	松 本 隆 男 教育長		
出席委員	1番 萩 原 敏 行 委員	2番 尾 方 香 里 委員	3番 石 山 大 介 委員
	4番 中 村 美 音 委員		
議事参与者	教育部長 加 納 克 彦	教育部次長・学校教育課長 吉 岡 雅 彦	教育部副参事・学校給食センター所長 石 丸 岳 広
	教育総務課長 白 鳥 幸 男	生涯学習スポーツ課長 桑 島 勝 彦	下蕨公民館長 鈴 木 啓 文
	図書館長 佐 藤 昌 史	教育総務課長補佐 庄 野 将 人	生涯学習スポーツ課長補佐 小 柴 晴 香
	中央公民館長 成 田 慎 治	東公民館長 岡 本 啓太郎	西公民館長 荒 川 恵 子
	南公民館長 萬 年 祐 次	学校教育課指導係長 峠 舘 春 介	旭町公民館長（指定管理者） 黒 澤 美和子
書 記	教育総務課庶務係長 駒 崎 崇 也		

	会 議 事 件 名	議 事
議 事 進 行 状 況		開会宣言された後、前回の会議録の承認が行われ、直ちに議事に入る。
	報告 1 南児童相談所一時保護所における通学支援について	埼玉県福祉部こども安全課の取組として、南児童相談所に一時入所している小中学校の児童生徒について公用車で在籍校への登下校を送迎支援するモデル事業が 6 月から開始され、児童 1 名が対象となった。県・学校・市教委が連携して約 1 か月間の送迎支援を行い、当該児童は、現在は相談所を退所し家庭に戻ることができているとの報告が、学校教育課長からなされた。
	報告 2 不登校生徒支援教室「いっぽ」について	蕨市教育委員会と埼玉県教育委員会は 8 月 1 日に連携協定を締結し、蕨市の中学生も、県教委が開設した不登校生徒支援教室「いっぽ」（県立戸田翔陽高校内）で学習支援を受けられるようになった。蕨市生徒の通室開始は 9 月を予定しており、誰一人取り残されない学びの保障に向けて、生徒の学びの選択肢をさらに広げるものであるとの報告が、学校教育課長からなされた。
	報告 3 第 11 回蕨市民音楽祭の開催について	第 11 回蕨市民音楽祭は、8 月 29 日から 31 日の 3 日間で、11 のステージ・105 組のアーティストの参加を予定している。「わら音横丁」や「昭和オモヒデまつり」などのイベントも実施するほか、30 日には蕨市役所庁舎において「蕨マルシェ fes ナツノオワリ FOOD & LIVE STAGE」の開催を予定しているとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。
	報告 4 S P F 2 0 2 5 / 第 5 9 回青少年まつりについて 報告 5 令和 7 年度夏休み！ワクワク自然体験ツアー in 片品村について	S P F 2025 / 第 59 回青少年まつりについては、「子どもたちの未来へ～愛・夢・希望」をテーマとして、7 月 27 日(日)に蕨市民会館・中央公民館で開催し、約 2,000 名が参加したとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。 夏休み！ワクワク自然体験ツアー in 片品村については、青少年の自然体験活動の一環として昨年度から開催しており、今年度は、7 月 19 日(土)から 20 日(日)の 1 泊 2 日で実施した。行き先は群馬県の片品村で、抽選で選ばれた 40 名の小中学生が、同村内に設けられている「わらびの森」での環境学習、魚のつかみ取り、ブルーベリー狩りなどを体験したとの報告が、生涯学習スポーツ課長からなされた。

議 事 進 行 状 況	議案第４７号 蕨市放課後子ども教室運営委員会委員の委嘱について 議案第４８号 蕨市教育委員会が後援等を行う事業について	明がなされ、質疑応答のあと、原案どおり異議なく可決された。 [質問] 健やかメディア推進事業はＢ評価ですが、以前のアウトメディアから現在の健やかメディアへと変わり、いままさに転換期にある重要な事業です。今回の外部評価も糧に、今後より良い推進事業を目指してください。 [回答] わかりました。 [質問] 少人数学級推進事業について、「３５人程度以下」となっていますが、「程度」としている理由はあるのでしょうか。 [回答] 基準としては３５人ですが、年度途中で１名増えたようなときに改めて編成し直すことができない場合もあるため、「３５人程度」としています。 [質問] わらび学校土曜塾推進事業について、外部委員からは、スタッフ募集を中高生にも広げてはどうかとのコメントがありますが、それについてはどのように考えていますか。 [回答] 現在でも中高生がボランティアとして手伝っているところもありますので、今後それを拡大していけないか検討してまいります。 [質問] わらび学校土曜塾推進事業について、令和６年度実績と比較して令和７年度予算額はかなり増えていますが理由は为什么呢。 [回答] 予算の段階では、各学校区での最大定員数で利用されることを想定して積算していますが、実際には最大値で利用されることはないため、決算実績とは差が生じます。 蕨市放課後子ども教室運営委員会委員の委嘱については、令和７年４月１日付の蕨市ＰＴＡ連合会役員の変更に伴い、１名の委嘱替えをお願いするものであると、生涯学習スポーツ課長から説明がなされ、原案どおり異議なく可決された。 別紙のとおり、蕨市教育委員会へ後援等の申請があったため、審議をお願いしたいとの説明が、生涯学習スポーツ課長からなされ、原案どおり異議なく可決された。
--	---	--